

視点場候補地(11か所)

凡例

- 松江城にゆかりのある場所
- 河川、お堀の物語性がある場所
- 重点地域、地区計画
(高さ制限を設けている区域)
- 松江城周辺の景観基準(高さ、
色彩等)の見直し想定エリア
- 商業地域

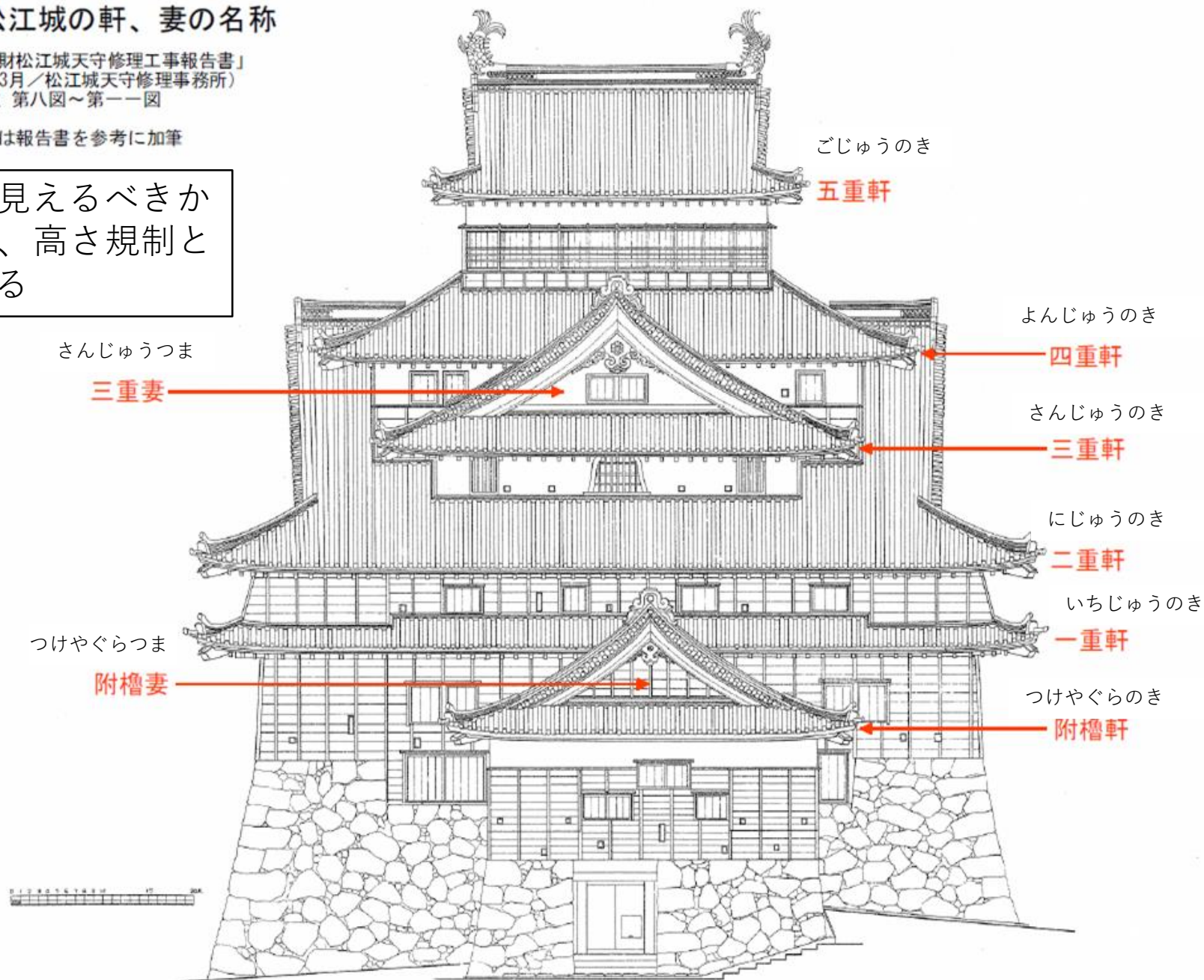


参考資料：松江城の軒、妻の名称

出典：「重要文化財松江城天守修理工事報告書」
(昭和30年3月／松江城天守修理事務所)
図面目次 第八図～第一一図

※赤書きは報告書を参考に加筆

松江城がどこまで見えるべきか
⇒四重軒を目安に、高さ規制とも合わせて検討する



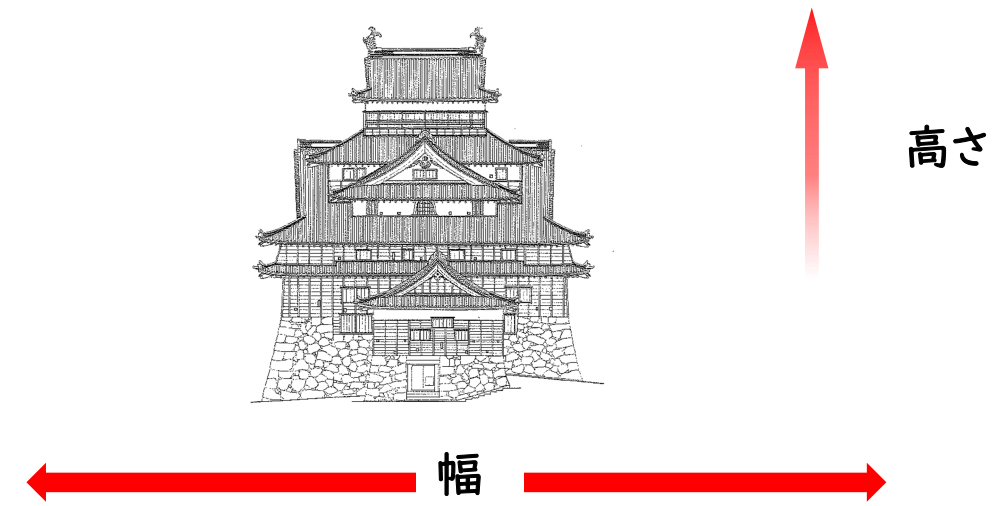
候補地の選定理由

- ・松江城にゆかりのある場所
- ・河川、お堀の物語性がある場所

方針

- ① 視点場からの松江城の見え方がそれぞれであり、個々の特性をもとに制限を行う。
- ② 松江城の見え方について、見える下端の位置と松江城を含め周囲の見える幅の基準は個別に設定する。
- ③ 松江らしい景観を保全し、次世代につなげられるように可視範囲を設定する。

視対象の可視範囲



現地調査結果をもとにした事務局(案)

		選定する・しない	視点場の範囲	視対象の可視範囲(幅)	視対象の可視範囲(高さ)	規制内容
1	床几山	する	線的、展望台	現在の視対象を守る範囲	附櫓軒が隠れない高さ	建物の高さ
	理由	由緒性と展望台からの眺望	展望台からの眺望が良好	松江城を中心に障壁からの振り分け	現在の状態を守る	現在の状態を守る
2	白湯公園	する	線的、遊歩道	現在の視対象を守る範囲	三重軒が隠れない高さ	建物の高さ
	理由	水辺の景観と松江城との景観を守る	公園からの広い範囲での眺望が可能	松江城を中心に障壁からの振り分け	現在の状態を守る	現在の状態を守る
3	松江大橋	する	線的、大橋歩道	現在の視対象を守る範囲	三重軒が隠れない高さ	建物の高さ
	理由	水辺の景観と松江城との景観を守る	東西歩道の中央からの南側への線の広い範囲での眺望が可能	松江城を中心に障壁からの振り分け	現在の状態を守る	現在の状態を守る
4	幸橋	する	線的、幸橋歩道	現在の視対象を守る範囲	三重軒が隠れない高さ	建物の高さ・色彩や看板
	理由	国道からの松江城への景観を守る	東側歩道の線広い範囲での眺望が可能	松江城を中心に障壁からの振り分け	現在の状態を守る	現在の状態を守る
5	米子橋(大手前通り)	する	線的、米子橋歩道	現在の視対象を守る範囲	三重軒が隠れない高さ	建物の高さ・色彩や看板
	理由	大手前通りからの松江城への景観を守る	南側歩道の線の広い範囲での眺望が可能	松江城を中心に障壁からの振り分け	現在の状態を守る	現在の状態を守る
6	普門院	する	点的(普門院前)、面的(堀川沿い)	現在の視対象を守る範囲	二重軒が隠れない高さ	建物の高さ・色彩や看板
	理由	由緒性	普門院前、堀川沿いでの眺望が可能	松江城を中心に障壁からの振り分け	現在の状態を守る	現在の景観規制で守られている
7	北田川 北岸	審議による	線的	現在の視対象を守る範囲	二重妻が隠れない高さ	建物の高さ・色彩や看板
	理由	普門院との距離が近い	市道からの水辺の眺望が良好	松江城を中心に障壁からの振り分け	現在の状態を守る	現在の景観規制で守られている
8	千手院	する	点的、展望台	現在の視対象を守る範囲	二重妻が隠れない高さ	建物の高さ
	理由	由緒性と庭からの眺望	展望台からの眺望が良好	史跡松江城	現在の状態を守る	現在の景観規制で守られている
9	明々庵	する	面的、展望地	現在の視対象を守る範囲	二重軒が隠れない高さ	建物の高さ・色彩や看板
	理由	展望地からの眺望	展望地からの眺望が良好	史跡松江城	現在の状態を守る	現在の景観規制で守られている
10	松江堀川ふれあい広場	する	点的	現在の視対象を守る範囲	五重軒が隠れない高さ	建物の高さ
	理由	ふれあい広場からの眺望	ふれあい広場から眺望できる	松江城を中心に障壁からの振り分け	現在の状態を守る	現在の景観規制で守られているが、堀川近接に障壁となる建築の可能性あり
11	月照寺	する	点的	現在の視対象を守る範囲	五重軒が隠れない高さ	建物の高さ
	理由	由緒性	大圓庵廟門を中心とした面	松江城を中心に障壁からの振り分け	現在の状態を守る	現在の状態を守る